

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

電力安定供給と高品質の設備・サービス提供を通じて地域社会に貢献し、企業として持続的成長を目指す

売上高
1,000億円営業利益
60億円ROE
8.0%

② 中長期の経営戦略

1. 多面的な収益力強化

総合設備企業として複数分野での収益力を強化し、収益基盤を拡大

2. 広域的事業展開の拡充

四国に加え首都圏・関西圏での事業拡大を推進

3. 原価管理と技術的創意工夫

徹底した原価管理とVE提案により収益性を確保

4. 人材・技術力の向上

人財投資と技術力向上により、チーム四電工としての競争力を高める

③ 対処すべき課題

① 建設人口減少と資機材費上昇

- ・建設人口減少により受注・施工面への影響が懸念
- ・資機材・労務費の上昇への対応が課題

② 高経年化設備への対応

- ・送配電設備の高経年化に伴う更新工事の増加に対応
- ・過不足のない施工体制維持と収益性確保を両立

③ 大型工事の進捗管理

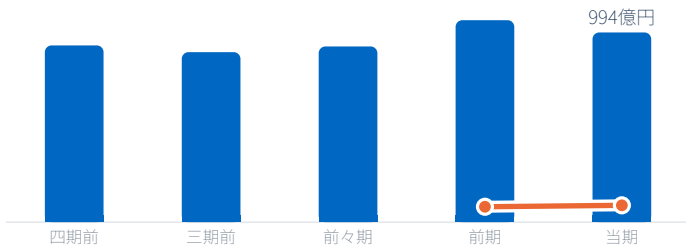
- ・建築設備分野で複数大型工事が竣工したため出来高が上がりにくい状況

面接で使えるポイント

- ・中期経営指針2025で売上高1,000億円、営業利益60億円の目標を1年前倒しで達成した実績
- ・電力送配電設備から建築設備工事へ総合設備企業として多面的な収益力を構築
- ・首都圏・関西圏への広域展開と四国基盤の両立で地域社会のインフラを支える

証券コード 1939

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
994億円営業利益率
8.9%財務健康度
60点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 62.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
774万円

建設業内 80位/140社

平均年齢
40.0歳

建設業内 127位/140社

平均勤続
16.2年

建設業内 62位/140社

女性管理職
3.4%

建設業内 55位/112社

男性育休
55.0%

建設業内 77位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

